

カヤバ NEWS

令和6年度中部地方発明表彰 文部科学大臣賞を受賞

当社は、公益社団法人発明協会主催の令和6年度中部地方発明表彰において、流体圧シリンダ(特許第6530800号)が、「文部科学大臣賞」を受賞しました。

地方発明表彰は、科学技術の向上と地域産業の発展を目的に、優れた発明、考案、または意匠を生み出した技術者・研究開発者を表彰するものです。「文部科学大臣賞」は地方発明表彰の中で最上位の賞です。本賞を受賞した発明者は、小林俊雄、松本七彦、今井則文、日笠貴大の4名です。

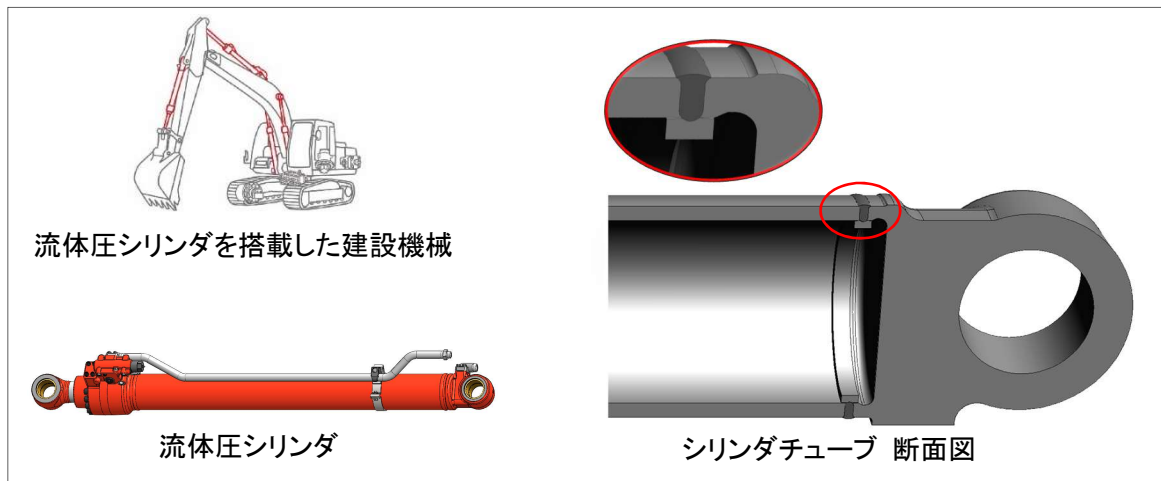
また、併せて、本発明の実施企業代表として代表取締役社長執行役員 兼 CEO の川瀬正裕が「実施功績賞」を受賞しました。

発明の概要

本発明の流体圧シリンダは、高圧下で高い疲労耐久強度が必要とされる建設機械用等のアクチュエータとして使用されるものです。環境にやさしいものづくりとして省資源化を進めるため、流体圧シリンダの薄肉化を目指しました。

本発明では、溶接部の根元の近傍に溝を設けることで、シリンダチューブに掛かる力の流れが溶接部の外周側を通るようになり、根元に掛かる応力の低減を可能にしました。

本発明によって、シリンダチューブを薄肉化しても疲労耐久強度を満足させることが可能になりました。



カヤバグループは、省エネルギーや環境負荷物質の低減など社会課題解決に向けた先行技術の開発や価値創造につながる新製品開発に今後も挑み続けます。

【お問合せ先】

知的財産部 第二知的財産室 TEL:0574-26-5137